

Bruce Home News



ブルースホームの魅力って？

…年月を経て、ますます素敵になる家！なんです♪

家を完成して満足、満足…？ いえ、そうじゃないんです。
ブルースホームを愛してくれるお客様には、完成！なんてないんです。



もちろん、施工中のこだわりはものあごいであよ～(^;)
担当者は、どうやったら予算内でお客様の要望に添えるか、
本当にとことん考えます。
「じゃあ、作っちゃおうか。」なんて当たり前。

こうして出来上がったこだわりのマイホームですが、
お客様の家づくりは、まだまだ終わっていません。
大切なマイホームに少しずつ手を加えて、
ず～っとくらしを楽しみます♪

それが一番のブルースホームの魅力なんです！

ご夫婦で現場に出向き、
壁の一部を塗って見本とし、
「こんなふうにコテ跡を
残してほしい」とリクエスト。
玄関ドアは数年後に
ご夫婦でリペイント。



暮らしはじめてから2年半。
床の塗料の色が少し濃いなど感じはじめて…
目立たないところでヤスリをかけてみたら、
すごくいい感じになって。
1ヶ月かけて全部にヤスリをかけました。
そうしたらほら、何十年も使い込んだような
とてもいい味わいになったんです。



数百円で買ったレースを
洗ってシワを出し、
アンティーク風に。



造作キッチンのこだわりに応えるため、
タイル貼りのカウンター内部に市販の
システムキッチンを組み込んで対応。
これが、ブルースホームの
造作キッチン第1号。
2004年のことでした。
シンク下の扉はDIYして…予算内で
理想のキッチンが実現。

ガラスの代わりに
ワイヤーネットが
はめ込まれたカップボードは、
昔のヨーロッパのイメージ。



「リビングにつける梁は、
できるだけ汚れた古材を」
できるだけ汚れた古材を
のこだわりをかなえた結果、
南仏の古民家のイメージの
リビングになりました。



ブルースホーム三河中央

(株) 輸入住宅三河